

県民カレッジ高岡地区センター

わくわくシアター

カレッジ本部映像センターが所蔵している映像教材の中から、様々なジャンルの映像を上映しています。

入場
無料

6/5(日)

13:30~

■言葉の彼方に

作家が語る富山の文学

「叙景と抒情

～万葉と家持～(大岡信)」

■プロフェッショナル仕事の流儀

「噺家 柳家小三治の仕事」

■とやま食の風土記

「とやまの食文化
～その背景の風土と社会～」

■スイスアルプスハイキング紀行
「ツェルマットを歩く」

7/3(日)

13:30~

8/7(日)

13:30~

■旅立ちの島唄
～十五の春～

監督：吉田康弘

出演：三吉彩花、早織、
立石涼子、大竹しのぶ、
小林 薫 他

■二宮金次郎物語
愛と情熱のかぎり

出演：林泰文、細山田隆人、
久我陽子、真野響子、
竹本孝之、ベンガル、
寺尾 聡 他

9/4(日)

13:30~

上映内容詳細は裏面をご覧ください。

来場者へのお願い

- ・発熱、咳などの風邪症状がみられる方はご来場をお控えください。
- ・マスクの持参と着用、入場前には手指消毒をお願いします。
- ・入場前に検温と名簿作成にご協力ください。・会場内での会話はできる限りお控えください。
- ・会場内での飲食は禁止です。ただし、水分補給は可能です。

感染予防対策

- ・座席間は一定の距離（1 m以上）を確保します。
- ・上映中も会場内の換気をします。（換気扇 ON、窓や出入口の開放など）

【お問い合わせ】 県民カレッジ 高岡地区センター TEL：0766-22-5787

6月～9月上映内容 【高岡】

<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">6月</h1> <h2 style="font-size: 1.5em; margin: 0;">5日</h2> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">(日)</p>	<p>■言葉の彼方に 作家が語る富山の文学「叙景と抒情 ～万葉と家持～(大岡信)」 (28分)</p> <p>富山には太古からの自然や文化のもと、千年を超える文学の歴史がある。この豊かな文学風土を背景に、人々や自然はどのように描かれてきたのか。その言葉に潜む思いはどのようなものか。大岡信氏にお話をうかがうとともに、作品朗読や映像を織り交ぜて紹介する。 (2003年)</p> <p>■プロフェッショナル仕事の流儀「噺家 柳家小三治の仕事」 (57分)</p> <p>当代きっての名人と呼ばれる孤高の噺家・柳家小三治。名人と呼ばれてなお、さらに芸の道を究めようとする柳家小三治の真摯な日々に着目。 (2009年)</p>
<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">7月</h1> <h2 style="font-size: 1.5em; margin: 0;">3日</h2> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">(日)</p>	<p>■とやま食の風土記「とやまの食文化 ～その背景の風土と社会～」 (29分)</p> <p>豊かな自然に恵まれ、季節感あふれる山海の食材を使ったとやまの食文化も、生活スタイルとともに変わってきている。農村、漁村、山村といった地域ごとの特色、年中行事や信仰とのかかわり、特定の地域や家庭に伝わる独特の料理など多方面から探りながら、とやまの食文化を育んだ風土と社会について考える。 (1995年)</p> <p>■スイスアルプスハイキング紀行「ツェルマットを歩く」 (53分)</p> <p>スイス・アルプスを代表する名峰マッターホルン。その裾野だけで延べ400キロに及ぶハイキングコースがある。小さな湖を巡り、湖面の逆さマッターホルンを楽しむ。そんな魅力に富んだコースが多い。ツェルマットを拠点にして名峰の姿を堪能できる初心者向けハイキングコースを紹介。 (2003年)</p>
<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">8月</h1> <h2 style="font-size: 1.5em; margin: 0;">7日</h2> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">(日)</p>	<p>■旅立ちの島唄 ～十五の春～ (114分)</p> <p>沖縄の離島、南大東島。那覇から飛行機で約1時間、船で13時間かかる。さとうきび以外にほぼ産業はない。この島には高校がなく、子供達はみな十五の春に島を旅立つ。子供を送り出すすべての親と、親から巣立つすべての子供が共感せずにはいられない、完全オリジナルストーリー。 監督：吉田康弘 出演：三吉彩花、早織、立石涼子、大竹しのぶ、小林 薫 他 (2012年)</p>
<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">9月</h1> <h2 style="font-size: 1.5em; margin: 0;">4日</h2> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">(日)</p>	<p>■二宮金次郎物語 愛と情熱のかぎり (115分)</p> <p>1787年相模国・栢山（現在の神奈川県小田原市）に、裕福な農家の長男として誕生した二宮金次郎。幼少の頃、近くを流れる酒匂川の氾濫によって二宮家は田畑を失い、貧しい生活を余儀なくされる。14歳の頃に父が他界、金次郎が一家を支えるも、相次いで母も亡くなってしまい、弟と離れ、叔父の家に身を寄せる。逆境の中で体得した経済理念によって、やがて成人となった金次郎は、生家の再興を成し、奉公先の財政再建をはかる。これが小田原藩主の目に留まり、荒廃した桜町領（現在の栃木県真岡市）の再建を託されることとなる。 出演：林 泰文、細山田隆人（子役）、久我陽子、真野響子、竹本孝之、ベンガル、寺尾 聰 (1997年)</p>